

青年部会

設立40周年記念事業

40周年記念事業を終えて感じた達成感

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご尽力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、2022年12月4日(日)新型コロナウイルス感染拡大が予断を許さぬ中、公益社団法人相模原法人会青年部会設立40周年記念事業が無事に開催されましたことをまずは協力して頂いた各諸団体の方々、法人会会員の皆様に大変感謝しております。

部会長としての青年部会全体の運営や役割も大して把握もしていませんでした私からすると、この設立40周年事業をどのように進めていったらいいのか全く分からずにいました。

そんな中、林特別幹事並びに岡田副部会長に色々ご教授頂き、渡邊

部会員を実行委員長としてお願いした経緯がございます。

渡邊実行委員長には各グループのグループ長を任命して頂き、実行委員長を筆頭に部会全体で今期当初から役員会前の会議を迅速に進めて頂き事業の大枠ができていきました。

公益事業として、ワクワク!!税金体操第一コンテストの開催や、講演会のセミナーでは講師の『さかなクン氏』を迎えて満員御礼という形で地域の子供たちに楽しんで頂けました。その後の祝賀会についても滞ることなく進められました。

40周年記念事業に携わり、相模原法人会青年部会の発展に微弱ながらご協力できたと達成感を感じております。

締めめの言葉となりますが、この先



青年部会長 松田 桂吾
有限会社 松田建設工業

も相模原法人会青年部会の各事業を楽しみながら活動し、青年部会の良さをお伝え出来たらと思っております。

会員皆様のご繁栄、ご健勝をお祈りして青年部会長としてのご挨拶と代えさせていただきます。

末永く続く青年部会を目指して

青年部会設立40周年記念事業、実行委員長を仰せつかり事業構築には会員の皆様には多大なるご協力を賜り感謝申し上げます。

記念事業にふさわしい事業を検討し進めて参りました、活動を通じ改めて青年部会の歴史を振り返ることができ、また記念事業として松田部会長の想いを形に、そして相模原法人会青年部会を多くの相模原市民に知って頂きたい、そんな想いを持って取り組みました。

しかしながらコロナ禍の影響もあり苦労も多く実行委員会で意見を出し合いながら進んで来ました。

この事業を期に、これからの未来を担う子どもたちへ期待し、時代が変わったと言われる昨今、青年部会がさらに活発な活動と事業展開を推し進め、会員相互が助け合い発展することで今後、末永く続く相模原法人会青年部会でありたいと願います。

最後に記念事業実行委員の皆様、そして記念事業に関わって頂いた全



実行委員長 渡邊 博明
有限会社 MBオート

ての方々に深く感謝、御礼を申し上げます。

ワクワク!!

税金体操第一コンテスト開催



「ワクワク!!税金体操第一コンテスト」を青年部設立40周年記念事業として開催いたしました。

相模原法人会オリジナルの租税教育ツールである税金体操第一は、「頭でなく体で税を学ぶ」をコンセプトに、リズムに合わせて体を動かしながら楽しく学ぶことができるので、これまでも市民まつりのパレードや、相模の大凧まつりなどの地域のお祭り等イベント会場で実施し、たくさんのお子様たちに笑顔で参加してもらいました。

今回、広く発信するためにコンテストを企画し、実行委員会で様々なアイデアをもらいながら開催できたことは数年後に振り返った時にメンバーや参加して下さった方にとって、良い経験になっていると思います。

参加グループの振付の完成度、オリジナリティ、表現力溢れる税金体操は、私たちが想像していた体操を



遙かに超えていて、8チームの演技に会場で感動していました。このコンテストをきっかけに税金体操が育ち、長期的に親しまれていくことが今後の願いです。

青年部会設立40周年記念事業
実行委員会
記念事業グループ長 高橋 和也



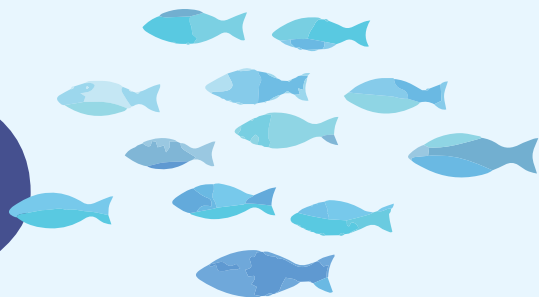
コンテスト参加者の皆さん



審査員・受賞者との集合写真

相模原法人会青年部会設立40周年

記念講演会



どこまでも広がる青い空の12月4日、相模原法人会青年部会設立40周年記念講演会の講師として、国立大学法人東京海洋大学名誉博士・客員教授さかなクン氏をお迎えし、講演会を開催致しました。

この事業は、魚の生態について楽しく学びながら、水や地球の環境を守る事の大切さを子どもから大人まで一緒に考えてもらえたらと思い企画致しました。

当日は、検温、手指消毒等の感染症対策を徹底し、1,000人を超える参加者が少しでも安心して過ごせる様に努めました。

元気いっぱいのさかなクンが登場すると大きな拍手と沢山の笑顔で会場は熱気に包まれました。さかなクンの果てしない知識と人を惹きつける話し方、魅力的な魚のイラスト、お人柄の良さにすっかり心を掴まれ感動が止まりませんでした。又、質問コーナーでは沢山の人が手を挙げてくださり時間が足りない程でしたが、どんな質問でも真摯に



受け止め丁寧に答えて下さる姿がとても印象的でした。

この講演会で皆さんの心にひとつでも何か響いて感じてくれたなら幸いです。

青年部会員の皆様、事務局をはじめ関わって下さった全ての方に心

より感謝申し上げます。ありがとうございました！

青年部会設立40周年記念事業
実行委員会

講演会グループ長 神谷 清香



40周年 記念式典

記念式典担当グループ長の義澤です。

40周年記念式典は開会の言葉を副会長 才川 重久さんの言葉から始まり、国家斉唱、物故会員に対し黙祷、来賓紹介、松田 桂吾部会長式辞、会長祝事は当日欠席となってしまった新倉会長の代読で青年部担当副会長 浦上 裕史様、来賓祝事に相模原税務署長 齋藤 英男様、相模原県税事務所長 竹村 勉様、当初予定をしておりました本村市長からの祝辞は市長の公務の都合で記念事業の前に組み込ませていただきました。式典は総務委員長 岡野 智博さんの閉会の言葉で終わりました。

壇上へは祝辞をいただき方以外に相模原税務署副署長 大口 克也様、相模原商工会議所会頭 杉岡 芳樹様、



県法人会連合会青年部会連絡協議会会長 井出 広幸様に登壇していただきました。司会進行を記念公演から引き続き務めて頂いた高橋 英礼様有難うございました。

無事式を終えましたのも多くの皆

様のご助言ご助力、そして事務局の皆様のお陰です。有難うございました。

青年部会設立40周年
記念事業実行委員会

式典グループ長 義澤 彰

40周年記念事業DAY最後

記念祝賀会

40周年記念事業DAYの最後を飾る記念祝賀会をけやき会館大樹の間にて開催致しました。当日は相模原税務署・相模原商工会議所・県内各単

位会青年部会・市内青年団体・協力保険会社等のご来賓の皆様方や多くのOB諸兄の皆様にご臨席頂き盛大に開催出来たことを安堵すると

ともに、普段よりかくも多くの皆様を支えられて活動出来ている事を改めて実感致しました。

また、30周年よりの10年間、当会を牽引して頂いた5名の歴代部会長に感謝状の贈呈を行い、祝辞として当時の思い出や今後の当会への期待などをユーモラスに語って頂き大変盛り上げて頂きました。ご臨席頂いた皆様ありがとうございました。

私自身このような大役の経験に乏しく、実行委員会発足から当日まで不安に駆られることも多かったです。企画から設営まで青年部会の皆さんや事務局のご助言・ご協力を頂き、盛会に終わることが出来ましたことを感謝申し上げます。

50周年はOBとして楽しみにしています。ありがとうございました。

青年部会設立40周年
記念事業実行委員会

祝賀会グループ長 松本 賢次



5名の歴代部会長へ感謝状贈呈

3年ぶり つくい湖 湖上祭開催

今年度はコロナ禍の影響により、3年ぶりのつくい湖湖上祭の開催となり「ワクワク!!税金体操第一」も久しぶりのステージでのお披露目となりました。青年部会は例年通り、ブースにて「税金クイズ」、「一億円の重さ体験」と「ワクワク!!税金体

操第一」のPRを行いました。

コロナ禍にもかかわらず多くの来場者で賑わい、昨今の自粛ムードから少しずつ解放され行くような雰囲気を感じながら今後は、このような事業が普通に開催されることで地域社会に活気をもたらすことが

できると感じました。

また、今回は税金クイズも一新され多くの来場者がチャレンジしてくれました。

意外に感じたのは子供たちより大人の方がより興味を持って取り組んでいた事でした。消費税の軽減税率制度の内容が充実していたからだと感じました。そして理解も深まり知識として普及をすることができたと思います。

残念ながら天候には恵まれず、雨もあり寒い一日となりましたが、地域の人々を少しでも元気づける事の出来る事業にするため、メンバーも頑張りました。

今後とも税知識の普及と納税意識を高めるためにつくい湖湖上祭に参加して地域に貢献すると共に地域との関わりを深めることが、活気ある青年部会の活動に繋がっていくと確信しました。

地域社会貢献委員会委員長
田口 雄樹



第36回 全国青年の集い 沖縄大会

令和4年11月24日～11月26日第36回全国青年の集い沖縄大会が開催されました。

会場は、沖縄県沖縄市の『沖縄体育館』及び『沖縄アリーナ』でした。会場には大きな液晶ビジョンがあり、全国から勝ち抜いて来た単位会の“租税教育活動プレゼンテーション”や“健康経営大賞の表彰”“青年部会員増強運動の表彰”等が盛大に行われました。会場の外には、物産展やフードコートが設営されており、プレゼンテーション等の合間にリフレッシュする事も出来ました。

私は、今回初めて全国大会に参加させて頂きました。他単位会の租税教育活動を目にする事が初めてで、とても衝撃を受けました。特に衝撃を受けたのは佐賀県のプレゼンテーションでした。一般的な租税教室では無く、佐賀県の実際の予算を

題材とし、自分たちの税金をどう使ってもらいたいかを考える教室内容となっており、是非、当部会にも取り入れたいと思いました。

最終日は自由行動で参加者と“美ら海水族館”や“首里城”へ観光する事が出来ました。部会員交流もはか

れ、他単位会の活動も勉強でき、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。今後の活動に活かして行きたいと思います。

租税教育委員長 内山 真奈美



南区開催交流事業

青年部会新年会開催

去る1月17日に交流事業として『青年部会新年会』が開催されました。今年、南区開催となり、小田急相模原にある『句薫 三うら』にて行いました。会員33名、卒業生15名、ゲスト2名の総勢50名の開催となり、新型コロナウイルス対策を行い多くのメンバーで開催ができました。恒例の税金クイズも行い、大変学びのあるアトラクションも開催いたしました。今年、景品も多く大変盛り上がったアトラクションとなりました。

青年部会は今年度40周年を迎え、昨年末に40周年事業を行った後、初

の全体会議と新年会だった事もあり、勢いがある新年会が開催できたかと思えます。兎の登り坂のような



良い年の始まりが期待できる相模原法人会青年部の新年会となりました。

ご参加頂きましたOB並びにOG、部会員、そしてゲストの皆様有難う御座いました。

交流委員会委員長 今岡 俊二

コロナ禍に於ける 事業活動について情報交換

去る10月20日(木)、レンブラントホテル厚木にて令和4年度神奈川県法人会連合会による青年部会連絡協議会 情報交換会 が開催され、当青年部会からは松田部会長をはじめ5名のメンバーにて参加してまいりました。今年度は久々の対面式での開催となり、医療ジャーナリストの松井宏夫様による「最先端医療の現状～ここまで進んだがん治療～」をテーマとした特別講演の他、各单位青年部会活動報告の発表があり、コロナ禍で活動が制限される中、各单位会の工夫を凝らした活動を聞く事ができた有意義な場となりました。

また、その後、引き続き懇親会も行われ、県内青年部会の皆様と大いに交流を深める機会となりました。

副部会長 久野 孝広



署長を囲む座談会

令和4年10月21日相模原法人会館にて女性部会及び青年部会の合同事業である“署長を囲む座談会”を開催いたしました。総勢21名にご参加いただきました。

相模原税務署長 齋藤 英男 様よりご講話頂き、インボイス制度のご説明や雑収入、一時所得に対して確定申告が必要か否かというお話がありました。

なかでも特に興味深かったのは、ふるさと納税についてです。相模原市のふるさと納税御礼品の第一位は何と！東プレ(株)のキーボードとの事でとても驚きました。

今年も感染症対策で交流会の開催はできませんでしたが、齋藤様の貴重なお話しを聞くことができ、とても有意義な事業となりました。

租税教育委員長 内山 真奈美



相模原税務署長 齋藤 英男 様